

令和 8 年度 新潟県立高田南城高等学校 通信制課程 普通科
転入学・編入学募集要項

1 出願資格

新潟県内に住所を有する者、新潟県に近接する県に住所を有し、新潟県内に勤務地がある者、その他、特別な理由により本校の通信教育を受けることが適当な者

(1) 転入学

出願時に高等学校に在籍している者

(2) 編入学

ア 出願時に中等教育学校後期課程、高等専門学校、特別支援学校高等部に在籍している者

イ 高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校及び特別支援学校高等部を中途退学した者

2 募集人数

若干人

3 出願書類

下の出願書類の②、⑥は本人が用意し、①、③、④、⑤は学校に作成を依頼すること。

	転 入 学	編 入 学	
		出願資格ア	出願資格イ
①	生徒の転学について（照会）		
②	転入学願書 ※ 1	編入学願書 ※ 1	
③	在学証明書	在学証明書	
④	調査書（本校所定の様式）		
⑤	教育課程表（校名、入学年度、学科等がわかるもの）		
⑥	返信用封筒 1（角形 2 号に 790 円分の切手を貼る。受検票および連絡文書発送用） 返信用封筒 2（角形 2 号に 530 円分の切手を貼る。受検結果通知発送用） ・封筒 1・2 は無地の封筒を使用する。 ・封筒 1・2 には志願者本人の郵便番号、住所、氏名を明記する。 アパート・マンション名・部屋番号まで記入する。 ・組み合わせた切手の合計枚数は 3 枚以内とする。		

※ 1 願書には、令和 7 年 12 月以降撮影の顔写真 3 枚（たて 4 cm×よこ 3 cm）を貼付する。写真の裏面には志願者の氏名を記入すること。

※高等学校卒業程度認定試験に合格した科目があり、本校で生かしたいと考えている場合は、科目合格証明書(写)を提出すること。本校の規定の範囲内で、単位として認められる場合がある。（出願時以外の提出は一切受理しない。）

4 出願期間

	出願受付期間	受検票、連絡文書発送（予定）
第 1 期	2 月 24 日（火）午前 9 時～ 2 月 27 日（金）午後 4 時	3 月 3 日（火）
第 2 期	3 月 16 日（月）午前 9 時～ 3 月 18 日（水）午後 4 時 ただし、 <u>18 日（水）は持参による出願はできない。</u>	3 月 19 日（木）

※受付時間 持参の場合は、午前 9 時から正午まで、および午後 1 時から午後 4 時まで。
郵送の場合も受付期間内に必着のこと。

5 出願手続

(1) 転入学志願者

「転入学願書」に必要事項を記入し、「顔写真」を貼付した上、「返信用封筒」を添えて、在籍している高等学校長に提出すること。出願は、すべて在籍校が郵送（簡易書留）または、持参により行う。出願書類を入れた封筒には「通信制課程転入学出願書類 在中」と朱書すること。

(2) 編入学志願者のうち、中等教育学校後期課程、高等専門学校、特別支援学校高等部に在籍している者

「編入学願書」に必要事項を記入し、「顔写真」を貼付した上、「返信用封筒」を添えて、在籍している学校の校長に提出すること。出願は、すべて在籍校が郵送（簡易書留）または、持参により行う。出願書類を入れた封筒には「通信制課程編入学出願書類 在中」と朱書すること。

(3) 編入学志願者のうち、高等学校等を中途退学した者

調査書（本校所定の様式）と教育課程表は、在籍していた学校に発行を依頼する。退学後5年を超えたことにより、調査書の発行ができない場合は「単位修得証明書」の発行を依頼すること。出願書類は、志願者本人が郵送（簡易書留）または、持参により行う。出願書類を入れた封筒には「通信制課程編入学出願書類 在中」と朱書すること。

なお、出願後、受検を辞退する場合は、(1)、(2)の志願者については在籍校が、(3)の志願者については本人が、速やかにその旨を本校へ連絡すること。

6 受検票・連絡文書の発送について

受検票・連絡文書は速達・簡易書留で発送する。発送予定日を3日経過しても到着しない場合は、志願者が本校へ電話で連絡すること。

7 選抜方法

出願書類および「面接の結果」等を資料とし、総合的に審査して行う。

8 面接・受検結果通知

出願期間	面接日	受検結果通知発送（予定）
第1期	3月10日（火）・11日（水）・13日（金）のいずれか1日	3月17日（火）以降
第2期	3月26日（木）・27日（金）のいずれか1日	3月30日（月）以降

(1) 面接について

- ①面接日時は、本校の指定した日時とする。日時の変更はできない。
- ②志願者が20歳未満の場合は、保護者等（父母等）が同席して行う（令和8年4月1日現在の年齢とする）。
- ③面接に関する指示、持参品等は、連絡文書に記載する。

(2) 受検結果通知について

受検結果通知等は、志願者あてに令和8年4月9日（木）までに、簡易書留で発送する。

9 出願書類の交付について

志願者は、在籍校で受け取る。中途退学した志願者は前籍校から受け取る。なお、本校ホームページから所定用紙のダウンロードができる。印刷はA4サイズ（白）の用紙に片面印刷をする。

10 問い合わせ先

新潟県立高田南城高等学校 通信制課程
電話 025-524-0523（直通）

学校案内 新潟県立高田南城高等学校 通信制課程（普通科）

通信制課程は、自学自習を基本として、自分のペースに合わせて学習するシステムです

1 通信制って、どんな学校？

高等学校を卒業するための要件は、以下のとおりです。

- ①高等学校等に3年以上在籍していること
- ②修得単位が74単位以上であること（総合的な探究の時間3単位を含む）
- ③特別活動の出席時数が30時間以上であること

(1) 通信制課程では、自学自習を基本として、以下のように学習を進めて単位を修得し、卒業を目指します

①報告課題（レポート）

学校から配付されたレポートに自分の力で取り組み、期限までに提出します。提出されたレポートは先生方が添削して返送します。多くの科目では定期試験の範囲にもなります。単位修得のためには、科目ごとに定められたレポートを提出期限までに全て提出し、合格することが必要です。

②面接指導（スクーリング）

自分が選択した科目について、登校してスクーリング（授業）を受けます。日曜または火曜に実施します。単位修得のためには、科目ごとに定められた義務時数（単位修得のために最低限出席しなければならない時数）以上のスクーリングに出席することが必要です。

※放送視聴…NHK「高校講座」を活用した学習活動。番組を視聴して「視聴報告書」を提出し、内容が適切である場合は、義務時数の一部に代替することができます。（事前申込が必要。放送視聴が利用できない科目もあります。）

③定期試験

年2回実施します。レポートを提出・合格し、かつ、スクーリングの義務時数以上を出席した科目について受験できます。

レポートの評価、スクーリングの取り組み、試験の得点を総合的に評価し、規定以上の成績を収めると単位が認定されます。

※修得単位数には、前籍校や高校卒業程度認定試験で修得した科目の単位も含むことができます。いずれも、出願時に申し出が必要です。

(2) 本校では、通常スクーリング以外にも、生徒のニーズに合わせた登校機会を設けています（通学コース）

①サポート Day（水曜日）※自由参加で事前登録不要です。

レポートを、「サポーター（上越教育大学大学院生）」に質問、相談しながら取り組むことができます。

②Mスクーリング Day（木曜日）※履修登録が必要です。

学校設定教科「Mキャリア」（選択科目）を実施します。各科目、スクーリングの出席、レポートの合格により単位を修得できます。

ア Mベーシック…中学校での国語・数学・英語の学び直しを行います。

イ Mプログレス…通常のスクーリングでは扱えない発展的な内容や演習を行います。（英語必修、国語・数学から1科目選択）

ウ Mキャリア探究…自分の生き方やあり方、将来の進路について理解を深めます。

(3) 本校では、単位制を採用しています

3年以上在籍し、卒業に必要な科目を履修し、74単位以上修得すれば、卒業要件を満たします。原級留置（留年）はありません。（※自動的に3年次まで上がり、3年次で卒業要件を満たせば卒業。以降、卒業要件を満たすまで、4年次を繰り返します。）

(4) 修業年限はありません

卒業要件を満たすまで修業年限はありませんが、次年度に学習活動を行うためには、年度末に履修手続きを行う必要があります。正当な理由がなく3年間履修手続きをしなかった場合は、退学になります。

2 通信制の学校生活

(1) 自学自習と自己管理

通信制課程の学校生活では、レポート提出やスクーリングの出席、単位の修得状況などを自分で管理します。担任のアドバイスや指導を受けながら、目的意識をしっかりと持ち、主体的・計画的に学習に取り組む態度と自分の信念を貫く強い心構えが必要です。

毎月「月報みなみしろ」とともに連絡文書を送付します。これらの文書で学校行事や定期考査の申込等の連絡もするため、生徒は必ず目を通さなければなりません。

(2) 学校生活を送る上でのきまり

本校では、本校の生徒としての自覚を持ち、集団生活を送る上でのルールやマナーを守るように指導しています。制服はありません。詳細はホームページ（生徒指導における注意事項）をごらんください。

(3) スクールカウンセラーについて

教育相談担当のスクールカウンセラーが週3日常駐し、生徒の相談に対応します。

3 経費・公的支援について

(1) 入学時に必要な経費について （令和7年度入学生の場合）

- ①入 学 料 5 0 0 円
- ②授 業 料 約 1 0 , 0 0 0 円（1単位当り 330 円、受講科目の合計単位で決定します）
- ③諸 経 費 3 , 8 0 0 円（生徒会入会金、生徒会費、学校行事費、教材費など）
- ④シューズ代 4 , 3 0 0 円
- ⑤書 籍 費 約 1 5 , 0 0 0 円（教科書・学習書代）

上記金額を入学する際に一括前納していただきます。詳しくは、受検結果通知時に文書でお知らせします。

(2) 主な公的支援について（条件あり）

- ①就学支援金が受給できます。
- ②奨学のための給付金が受給できます。
- ③教科書代金の還付制度や定通修学奨励金制度が利用できます。

◎通信制課程について、詳しい内容を知りたい場合は、ホームページも参照ください。

ホームページアドレス <https://takadammsr-h.nein.ed.jp/>

（「通信制」のページへアクセスしてください）